

# 学生健康管理室（学外向け）

学生健康管理室は、本学の医学部、看護学部および看護専門学校すべての学生が、心身の健康の保持促進を図り、有意義な学生生活を送れるよう活動しています。

連絡先：電話 03-3353-8112 内線41121、41122

（平日9時から17時）

メール [gakuseikenkan.cj@twmu.ac.jp](mailto:gakuseikenkan.cj@twmu.ac.jp)

# 急病時の対応

- 頭痛・腹痛、意識障害、呼吸困難、けいれん、麻痺、動悸、外傷、アナフィラキシー、蕁麻疹、強い不安感など): 救急車を呼ぶか自宅近くの医療機関を受診してください。医療機関がわからない場合は自治体のホームページを見て検索してください。救急車を呼ぶかどうか判断がつかない場合は、**#7119**に電話相談すること。家族が上記症状の場合も同じように対応してください。大学周辺の方は休日・夜間は**本院救急外来**を受診できます。救急外来受診の場合は**(電話 03-3353-8112 内線 35186)**に電話をして、学部、学年、名前、症状を伝えて受診依頼をしてください。

**感染徴候あり・濃厚接触した場合の対応フロー  
(看護学部編)**

**行動1：感染兆候出現時は登校せずに欠席連絡をする。**

欠席連絡はメールで（すべての科目で当日欠席連絡が必要です。）

- ・ E-mail： [gakumuka.bk@twmu.ac.jp](mailto:gakumuka.bk@twmu.ac.jp)  
（TEL：03-3357-4801(直通)）

感染兆候出現時は学生健康管理室へも連絡を。

## 行動2

### 発症した翌日に医療機関受診

本院総合診療科の場合はCOVID-19 抗原定量検査  
かかりつけ医、近医の場合は、診療した医師の判断による検査を実施する。  
自主抗原検査で陽性の場合はCOVID-19を診断へ進む。  
自主抗原検査で陰性の場合は、医療機関を受診して診察を受ける。

#### COVID-19診断

<https://forms.gle/wFhteSJVurEVTqpNA>  
へ申請

発症後7日間出席停止  
期間終了後登校可  
(本学独自基準)

#### インフルエンザ その他出席停止扱い となる疾病

原因に準じた出席  
停止期間終了後登  
校可

#### その他の診断 感冒、発熱、アレルギー

症状軽快後登校可

症状軽快とは。解熱剤を使用せずに解熱しており、呼吸器  
症状が改善傾向である場合。

出席停止扱いとなる疾患は学生便覧参照

## 感染兆候出現時の医療機関の受診方法

- i 公共交通機関を使わずに行ける自宅近くの外来対応医療機関を受診。受診前に電話で問い合わせを。
- ii 受診できる医療機関がわからない・ない場合は厚労省、都道府県、市区町村のホームページで相談先や対応を検索する。

【コロナ 外来対応医療機関 ○○都道府県】で検索

〈大学周辺の学生〉は、本院総合診療科を受診。受診依頼をしますので、学生健康管理室へ連絡を入れてください。

9時～12時30分まで、土曜日（第3を除く）は11時まで。

持ち物：診察券、保険証、学生証、現金あるいはクレジットカード

▽上記時間外、休日は救急外来を受診。救急外来受診の場合は（電話 03-3353-8112 内線 35186）に電話をして、学部、学年、名前、症状を伝えて受診依頼をする。

行動3

**医療機関受診後の結果、診断名を学生健康管理室へ報告する。  
登校の条件を確認する。**

学生健康管理室：03-3353-8112 内線41121～41122  
[gakuseikenkan.cj@twmu.ac.jp](mailto:gakuseikenkan.cj@twmu.ac.jp)

出席停止期間中の学業に関しては学務課へ問い合わせ

行動4

**登校後通学許可診断書を発行→学生健康管理室で受け取り  
学務課へ欠席届に添付して提出する。感染兆候での欠席は  
出席停止扱いとなる。（ただし学生健康管理室への報告要）**



## **同居家族に感染兆候がある場合**

学生は自身の健康確認をしながら登校する。症状出現時に上記対応をする。

## **家族等の同居人(または密な関係にある人)がCOVID-19と診断された場合**

家庭内で感染対策を開始し、開始後5日間日装着するマスクはN95マスクとする。

発症の可能性を考量して、3密状況や会食の場を避ける。

検査は不要だが、症状出現時には、上記の受診対応をする。

家庭内での感染対策：日常生活で可能な範囲でのマスク着用。物資共用を避けて、手洗い励行

# 保健管理学生健康管理クリニックの紹介

場所: 巴女子学生会館1階

開室時間: 平日9時から17時まで(土日時間外はメール対応)

## 校医担当表

	月	火	水	木	金
午前	横田	横田	横田	横田	坂井
午後	横田	横田	横田	南家	

# 業務内容

- ① 自費診療所として診療いたします。相談料、診察料は無料です。掲示内容の自費診療をいたします。
- ② 感染症の疑いのある時は、本院外来センター1階入り口のトリアージエリアに直接行って、発熱外来を受診してください。紹介状(情報診療提供書)は必要ありません。
- ③ 診断書(有料)も作成します。
- ④ 具合の悪い学生への本院受診手続きをします。診療情報提供書(有料)です。
- ⑤ 学生相談
- ⑥ 予防接種
- ⑦ 健康診断
- ⑧ 救急バックの貸し出し

# 医療機関受診に関して

- ① 本院(東京女子医大外来センター)での受診を希望される場合(感染兆候を除く)は、まず学生健康管理室にメールで相談するか、来室してください。当日受診の場合は本院初診受付が11時までです。その時間に間に合うように9時から10時40分に来てください。担当医が相談の後、受診先を紹介します。本院受診には診療情報提供書(紹介状)の持参が必須です。(発熱外来を除く。)感染兆候出現時は直接本院発熱外来を受診してください。かかりつけ医で紹介状をもらった場合は本院へ直接予約できます。(本院ホームページ参照)
- ② 医学部、看護学部生は、皆、本院の診察券が発行されています。かかりつけ医からの紹介(紹介状持参)でも、受診は可能です。
- ③ 総合診療科受付は午前11時です。
- ④ また、11時以降で急病(やけど処置、脱臼の整復術、傷の縫合など)の場合は、その科の時間外担当医に連絡の上、本院受診が出来ます。
- ⑤ 本院以外の医療施設も紹介しています。大学周辺の医療機関を参考にしてください。診療所、クリニックであれば診療情報提供書は必要ありません。

# 学生相談

健康その他の相談を学生健康管理室で担当します。

つぎのような場合も学生健康管理室を利用してください。メールでの相談も受け付けます。

- ① 勉強に集中できない
- ② なんとなく調子がわるい
- ③ 食欲がない、食べ過ぎてしまうなど食事に関すること
- ④ よく眠れない、または眠くて授業が受けられない
- ⑤ 月経不順、生理痛がひどいなどの月経に関すること
- ⑥ 対人関係で困っている
- ⑦ 身体測定をしたい(身長、体重、視力、血圧)

# カウンセリング

予約先：[gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp](mailto:gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp)

## 《カウンセリングのご案内》

学生健康管理室では、学生の皆さんが安心して充実した学生生活を送れるよう、臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

何か困ったことや誰かに相談したいことがあるときは、お気軽にご利用ください。プライバシーや相談内容の秘密は守られます。

**\*完全予約制です**

**\*費用はかかりません**

**\*開室時間：金曜日 17:00-18:00**

**\*ご相談の内容に応じて、必要があれば適切な専門機関をご紹介します**

ご相談の例：

- ・人間関係の悩み
- ・心配事や不安がある
- ・夜眠れない、勉強が手につかない
- ・性格や適性について など… どんなことでも構いません。



【ご予約／連絡先】 [gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp](mailto:gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp)

# 予防接種

- ① インフルエンザ: 医学部、看護学部学生には希望者に年1回集団接種を行っています。詳しくはポータルで案内されます。医学的に接種出来ない場合は申し出てください。
- ② B型肝炎ワクチン: 医学部、看護学部1年生で入学前抗体価採血で抗体価のない学生に、接種しています。1シリーズ3回接種します。日程等詳細はポータルに案内されます。医学的に接種できない場合は申し出てください。
- ③ 麻疹、風疹、水痘、おたふくかぜワクチン: 本学入学前に各抗体価の測定と、抗体価が基準に満たないものは各自医療機関を受診して、ワクチン接種を行っています。また、医学部、看護学部4年で、再度抗体価を測定し、任意で有料でワクチン接種を行っています。

# 予防接種

- ③子宮頸がんワクチン: 本院婦人科(要予約、自費)で接種しています。キャッチアップ接種が開始されましたので、該当者は居住地自治体からの案内を参考にしてください。
- ④大学で認めた海外留学に必要なワクチン(破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオ): 学生健康管理室で予約して接種することができます。留学が決まったら早めに留学先からの書類と、母子手帳をもって相談に来てください。(有料)
- ⑤その他、個人的に感染症流行地に行く前のワクチン接種はこちらでは扱っていません。厚生労働省検疫所ホームページを参照するか、国立国際医療研究センターその他のトラベルクリニックにお問い合わせください。



# 健康診断

①**定期健康診断**: 全学年毎年4月から6月に、定期健康診断が実施されます。定期健康診断は学校保健法により全員受診することになっています。なお。受診しない方は1か月以内に他の医療施設健康診断を受けて提出してください。心と体の健康は学生生活を有意義にしかも楽しく過ごすための基礎となります。必ずうけて健康維持に努めてください。

②**東医体健診**: 東医体健診を受ける必要がある学生は、

○東医体に登録する学生(試合参加者だけではありません。)

○夏休みに体育部としての合宿で部活がある学生

東医体健診を受けていない学生の上記への参加は認めません。しっかり自己の健康管理をお願いします。

# 健康診断 続き

- ① 診断書用健康診断：定期健康診断以外に診断書が必要な場合は、自費で健康診断ができます。胸部レントゲン写真は本院で行います。
- ② ガラスバッジ用健康診断：M3研究プロジェクトで放射線を扱う場合の健康診断を行います。該当者は学務課から連絡があります。

# 救急バックの貸し出し

クラブの合宿、クラス旅行などで救急バックが必要な場合は、学生健康管理室で貸し出します。出発日1週間前までに申し込んでください。

# 診断書

診断書が必要な場合は学生健康管理室で手続きをしてください。メールでも対応しております。

※書式がある場合は書類をもって学生健康管理室に来てください。お渡しまで1週間いただいております。

## ①定期健康診断書(1通 1000円)

定期健康診断書を発行することが出来ます。奨学金申請、バイト先や病院見学で、定期健康診断の結果を提出すればよい場合に発行できます。

# 診断書 続き

## ②留学時英文診断書(1通 3000円)

受け入れ先(特に米国)によっては追加検査、追加予防接種(有料)が必要な場合がありますので、留学が決定したら早めに受け入れ先の書類と母子手帳をもって学生健康管理室に相談に来てください。(メール相談でも可)

## ③抗体価証明書(1通 500円)

小児4種感染症、麻疹(はしか)、風疹(3日はしか)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜあるいはムンプス)水痘(水ぼうそう)抗体価、B型肝炎抗体価、胸部レントゲン検査、IGRA(T-spot検査)の証明書の発行をします。

#### ④病欠時診断書(1通 500円)

クリニックで診療して、病欠で欠席する場合は診断書発行します。欠席届と一緒に学務課へ提出してください。1週間以上の欠席の場合は、主治医からの診断書を欠席届と一緒に提出してください。出席停止となる感染症(学生便覧参照)の診断書(無料)は学生健康管理室で通学許可診断書として発行できます。

#### ⑤就職用、マッチング用健康診断書

女子医大関連施設への就職の場合は、学生健康管理室から提出いたします。その他の施設の場合は必要書類を確認の上、相談に来てください。(メール相談も可)1年以内の検査結果が出ければ定期健康診断の結果を利用することも出来ます。就職時診断書は入職前3か月以内等の指定があることがありますので、確認の上、早めに相談してください。

#### ⑥インターンシップ・病院見学用健康診断書

学生健康管理室へ直接お問い合わせください。